

## 第XIII章 筋骨格系及び結合組織の疾患(M00—M99)

Diseases of the musculoskeletal system and connective tissue

除外:

周産期に発生した病態(P00—P96)

顎関節の主要障害(K07. 6)

感染症及び寄生虫症(A00—B99)

コンパートメント<筋区画>症候群, 外傷性(T79. 6)

妊娠, 分娩及び産じょく<褥>の合併症(O00—O99)

先天奇形, 変形及び染色体異常(Q00—Q99)

内分泌, 栄養及び代謝疾患(E00—E90)

損傷, 中毒及びその他の外因の影響(S00—T98)

新生物<腫瘍>(C00—D48)

症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの(R00—R99)

本章は, 次の中間分類項目を含む:

M00—M25 関節障害

M00—M03 感染性関節障害

M05—M14 炎症性多発性関節障害

M15—M19 関節症

M20—M25 その他の関節障害

M30—M36 全身性結合組織障害

M40—M54 脊柱障害

M40—M43 変形性脊柱障害

M45—M49 脊椎障害

M50—M54 その他の脊柱障害

M60—M79 軟部組織障害

M60—M63 筋障害

M65—M68 滑膜及び腱の障害

M70—M79 その他の軟部組織障害

M80—M94 骨障害及び軟骨障害

M80—M85 骨の密度及び構造の障害

M86—M90 その他の骨障害

M91—M94 軟骨障害

M95—M99 筋骨格系及び結合組織のその他の障害

本章の星印(\*)項目は下記のとおりである：

- M01\* 他に分類される感染症及び寄生虫症における関節の直接感染症
- M03\* 他に分類される疾患における感染後関節障害及び反応性関節障害
- M07\* 乾せんく癬性及び腸病(性)関節障害
- M09\* 他に分類される疾患における若年性関節炎
- M14\* 他に分類されるその他の疾患における関節障害
- M36\* 他に分類される疾患における全身性結合組織障害
- M49\* 他に分類される疾患における脊椎障害
- M63\* 他に分類される疾患における筋障害
- M68\* 他に分類される疾患における滑膜及び腱の障害
- M73\* 他に分類される疾患における軟部組織障害
- M82\* 他に分類される疾患における骨粗しょうく鬆症くオステオポロシス
- M90\* 他に分類される疾患における骨障害

筋骨格障害の部位

障害部位を示す下記の細分類は、第ⅩⅢ章に含まれる分類項目とともに任意に使用するために設けられている。局所的広がり又は特別な適用に対してコーディングすることは、使用されているコードの桁数が変わることになるので、これらの部位の補助細分類コードは独立した別の位置に置くことが望ましい(たとえば、追加欄)。膝内障、脊柱障害及び生体力学的疾患で他に分類されないものの各項目とともに使用される細分類は M23, M40 及び M99 の各項目の前又は項目内に記載されている。

0	多部位			
1	肩甲帯	鎖骨	胸鎖	} 関節
		肩甲骨	肩鎖	
			肩甲上腕	
2	上腕	上腕骨	肘関節	
3	前腕	橈骨	手関節	
		尺骨		
4	手	手根骨	これらの骨の間の関節	
		中手骨		
		指節骨		
5	骨盤部及び大腿	殿部	股関節	

	骨盤	仙腸関節
	大腿骨	
6 下腿	脛骨	膝関節
	腓骨	
7 足関節部及び足	足根	足関節
	中足	足のその他の関節
	趾<足ゆび>	
8 その他	頭蓋	
	頭部	
	頸部	
	肋骨	
	脊柱	
	体幹	
9 部位不明		

#### 関節障害 (M00—M25)

##### Arthropathies

包含:

主として末梢((四)肢)関節をおかす障害

#### 感染性関節障害 (M00—M03)

##### Infectious arthropathies

注:本中間分類は、病原微生物による関節障害から構成される。病因論的關係から、下記の型に区分する:

- a) 関節の直接感染、そこでは病原体は滑膜組織をおかし、微生物抗原が関節内に存在する;
- b) 間接感染、これには2種類の型がある:一つは反応性関節障害で、全身の微生物感染が確立しているが、病原体も抗原も共に関節内に認められないものであり、他の一つは感染後関節障害で、微生物抗原が存在するが病原体の発見は不定で、局所増殖の証明がされないものである。

M00 化膿性関節炎  
Pyogenic arthritis

[部位コードはこの章の冒頭を参照]

除外:

体内関節プロステーシスによる感染症及び炎症性反応(T84. 5)

M00. 0 ブドウ球菌性(多発性)関節炎

M00. 1 肺炎球菌性(多発性)関節炎

M00. 2 その他の連鎖球菌性(多発性)関節炎

M00. 8 その他の明示された病原体による(多発性)関節炎

細菌の分類が必要な場合は、追加コード(B95-B96)を使用する。

M00. 9 化膿性関節炎, 詳細不明

感染性関節炎 NOS

M01\* 他に分類される感染症及び寄生虫症における関節の直接感染症

Direct infections of joint in infectious and parasitic diseases classified elsewhere

[部位コードはこの章の冒頭を参照]

除外:

サルコイドーシスにおける関節障害(M14. 8\*)

感染後関節障害及び反応性関節障害(M03.-\*)

M01. 0\* 髄膜炎菌性関節炎(A39. 8†)

除外:

髄膜炎菌感染後関節炎(M03. 0\*)

M01. 1\* 結核性関節炎(A18. 0†)

除外:

脊椎結核(M49. 0\*)

M01. 2\* ライム<Lyme>病における関節炎(A69. 2†)

M01. 3\* 他に分類されるその他の細菌性疾患における関節炎

下記における関節炎:

・ハンセン<Hansen>病(A30.-†)

・局所的サルモネラ感染症(A02. 2†)

・腸チフス又はパラチフス(A01.-†)

淋菌性関節炎(A54. 4†)

M01. 4\* 風疹性関節炎(B06. 8†)

M01. 5\* 他に分類されるその他のウイルス性疾患における関節炎

下記における関節炎:

・ムンプス(B26. 8†)

- ・オニオニオン＜O'nyong-nyong＞熱(A92. 1†)
- M01. 6\* 真菌症における関節炎(B35－B49†)
- M01. 8\* 他に分類されるその他の感染症及び寄生虫症における関節炎
- M02 反応性関節障害  
Reactive arthropathies  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]  
除外:  
    ベーチェット＜Behçet＞病(M35. 2)  
    リウマチ熱(I00)
- M02. 0 腸バイパスに続発する関節障害
- M02. 1 赤痢後関節障害
- M02. 2 予防接種後関節障害
- M02. 3 ライター＜Reiter＞病
- M02. 8 その他の反応性関節障害
- M02. 9 反応性関節障害, 詳細不明
- M03\* 他に分類される疾患における感染後関節障害及び反応性関節障害  
Postinfective and reactive arthropathies in diseases classified elsewhere  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]  
除外:  
    他に分類される感染症及び寄生虫症における関節の直接感染症  
    (M01.-\*)
- M03. 0\* 髄膜炎菌感染後関節炎(A39. 8†)  
除外:  
    髄膜炎菌性関節炎(M01. 0\*)
- M03. 1\* 梅毒における感染後関節障害  
クラットン＜Clutton＞関節(A50. 5†)  
除外:  
    シャルコー＜Charcot＞又は脊髄ろうく＜癆＞性関節障害(M14. 6\*)
- M03. 2\* 他に分類される疾患におけるその他の感染後関節障害  
下記における感染後関節障害:  
    ・エルシニア エンテロコリチカによる腸炎(A04. 6†)  
    ・ウイルス性肝炎(B15－B19†)  
除外:

ウイルス(性)関節障害(M01. 4—M01. 5\*)

M03. 6\* 他に分類されるその他の疾患における反応性関節障害  
感染性心内膜炎における関節障害(I33. 0†)

炎症性多発性関節障害(M05—M14)

Inflammatory polyarthropathies

M05 血清反応陽性関節リウマチ  
Seropositive rheumatoid arthritis  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]

除外:

リウマチ熱(I00)

関節リウマチ:

・若年性(M08.-)

・脊椎(M45)

M05. 0 フェルティ<Felty>症候群  
脾腫及び白血球減少症を伴う関節リウマチ

M05. 1† リウマチ性肺疾患(J99. 0\*)

M05. 2 リウマチ性血管炎

M05. 3† その他の臓器及び器官系の併発症を伴う関節リウマチ

(関節)リウマチ性:

・心炎(I52. 8\*)

・心内膜炎(I39.-\*)

・心筋炎(I41. 8\*)

・ミオパチ<シ>-(G73. 7\*)

・心膜炎(I32. 8\*)

・多発(性)ニューロパチ<シ>-(G63. 6\*)

M05. 8 その他の血清反応陽性関節リウマチ

M05. 9 血清反応陽性関節リウマチ, 詳細不明

M06 その他の関節リウマチ

Other rheumatoid arthritis

[部位コードはこの章の冒頭を参照]

M06. 0 血清反応陰性関節リウマチ

- M06. 1 成人発症スチル<Still>病  
除外：  
スチル病 NOS (M08. 2)
- M06. 2 リウマチ性滑液包炎
- M06. 3 リウマチ性皮下結節
- M06. 4 炎症性多発性関節障害  
除外：  
多発性関節炎 NOS (M13. 0)
- M06. 8 その他の明示された関節リウマチ
- M06. 9 関節リウマチ， 詳細不明
- M07\* 乾せん<癬>性及び腸病(性)関節障害  
Psoriatic and enteropathic arthropathies  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]  
除外：  
若年性乾せん<癬>性及び腸病(性)関節障害 (M09.-\*)
- M07. 0\* 遠位指<趾>節間関節乾せん<癬>性関節障害 (L40. 5†)
- M07. 1\* 破壊性関節炎 (L40. 5†)
- M07. 2\* 乾せん<癬>性脊椎炎 (L40. 5†)
- M07. 3\* その他の乾せん<癬>性関節障害 (L40. 5†)
- M07. 4\* クローン<Crohn>病 [限局性腸炎] における関節障害 (K50.-†)
- M07. 5\* 潰瘍性大腸炎における関節障害 (K51.-†)
- M07. 6\* その他の腸病(性)関節障害
- M08 若年性関節炎  
Juvenile arthritis  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]  
包含：  
小児における関節炎， 16才未満で発症し， 3か月以上経過したもの  
除外：  
フェルティ<Felty>症候群 (M05. 0)  
若年性皮膚筋炎 (M33. 0)
- M08. 0 若年性関節リウマチ  
リウマトイド<リウマチ>因子を伴う又は伴わない若年性関節リウマチ
- M08. 1 若年性強直性脊椎炎

除外:

成人における強直性脊椎炎(M45)

- M08. 2 全身性発症を伴う若年性関節炎 [スチル<Still>病]  
スチル病 <Still>NOS

除外:

成人発症スチル<Still>病(M06. 1)

- M08. 3 若年性多発性関節炎(血清反応陰性)  
慢性若年性多発性関節炎
- M08. 4 少関節型若年性関節炎
- M08. 8 その他の若年性関節炎
- M08. 9 若年性関節炎, 詳細不明
- M09\* 他に分類される疾患における若年性関節炎  
Juvenile arthritis in diseases classified elsewhere  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]

除外:

ウイップル<Whipple>病における関節障害(M14. 8\*)

- M09. 0\* 乾せん<癬>における若年性関節炎(L40. 5†)
- M09. 1\* クローン<Crohn>病 [限局性腸炎] における若年性関節炎(K50.-†)
- M09. 2\* 潰瘍性大腸炎における若年性関節炎(K51.-†)
- M09. 8\* 他に分類されるその他の疾患における若年性関節炎

- M10 痛風

Gout

[部位コードはこの章の冒頭を参照]

- M10. 0 特発性痛風  
痛風性滑液包炎  
原発性痛風  
心臓の尿酸塩痛風結節†(I43. 8\*)
- M10. 1 鉛誘発性痛風
- M10. 2 薬物誘発性痛風  
薬物の分類が必要な場合は、追加外因コード(XX章)を使用する。
- M10. 3 腎機能障害による痛風  
腎疾患の障害の分類が必要な場合は、追加コードを使用する(N17-N19)
- M10. 4 その他の続発性痛風



- M10. 9 痛風, 詳細不明
- M11 その他の結晶性関節障害  
Other crystal arthropathies  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]
- M11. 0 ハイドロキシアパタイト沈着症
- M11. 1 家族性軟骨石灰化症
- M11. 2 その他の軟骨石灰化症  
軟骨石灰化症 NOS
- M11. 8 その他の明示された結晶性関節障害
- M11. 9 結晶性関節障害, 詳細不明
- M12 その他の明示された関節障害  
Other specific arthropathies  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]  
除外:  
関節障害NOS(M13. 9)  
関節症(M15-M19)  
輪状披裂関節障害(J38. 7)
- M12. 0 リウマチ熱後慢性関節障害 [ジャクー<Jaccoud>病]
- M12. 1 カシン・ベック<Kaschin-Beck>病
- M12. 2 絨毛結節性滑膜炎(色素性)
- M12. 3 回帰性リウマチ
- M12. 4 間欠性関節水腫
- M12. 5 外傷性関節障害  
除外:  
(下記の)外傷後関節症:  
・NOS(M19. 1)  
・第1手根中手関節(M18. 2-M18. 3)  
・股関節部(M16. 4-M16. 5)  
・膝(M17. 2-M17. 3)  
・その他の単関節(M19. 1)
- M12. 8 その他の明示された関節障害, 他に分類されないもの  
一過性関節障害
- M13 その他の関節炎

Other arthritis

[部位コードはこの章の冒頭を参照]

除外:

関節症(M15-M19)

- M13. 0 多発性関節炎, 詳細不明
- M13. 1 単(発性)関節炎, 他に分類されないもの
- M13. 8 その他の明示された関節炎  
アレルギー性関節炎
- M13. 9 関節炎, 詳細不明  
関節障害 NOS
- M14\* 他に分類されるその他の疾患における関節障害  
Arthropathies in other diseases classified elsewhere

除外:

下記における関節障害:

- ・血液障害(M36. 2-M36. 3\*)
- ・過敏反応(M36. 4\*)
- ・新生物<腫瘍>性疾患(M36. 1\*)
- 神経障害性脊椎障害(M49. 4\*)
- 乾せん<癬>性及び腸病(性)関節障害(M07.-\*)
- ・若年性(M09.-\*)

- M14. 0\* 酵素欠損及びその他の遺伝性障害による痛風性関節障害  
下記における痛風性関節障害:
  - ・レッシュ・ナイハン<Lesch-Nyhan>症候群(E79. 1†)
  - ・鎌状赤血球障害(D57.-†)
- M14. 1\* その他の代謝障害における結晶性関節障害  
副甲状腺<上皮小体>機能亢進症における結晶性関節障害(E21.-†)
- M14. 2\* 糖尿病性関節障害(共通4桁項目. 6を伴うE10-E14†)  
除外:
  - 糖尿病性神経障害性関節障害(M14. 6\*)
- M14. 3\* リポイド皮膚関節炎(E78. 8†)
- M14. 4\* アミロイドーシス<アミロイド症>における関節障害(E85.-†)
- M14. 5\* その他の内分泌、栄養及び代謝障害における関節障害  
下記における関節障害:

- ・末端肥大症<先端巨大症>及び下垂体性巨人症(E22. 0†)
- ・ヘモクロマトーシス<血色素症>(E83. 1†)
- ・甲状腺機能低下症(E00—E03†)
- ・甲状腺中毒症〔甲状腺機能亢進症〕(E05.-†)

M14. 6\* 神経障害性関節障害

- シャルコー<Charcot>又は脊髄ろう<癆>性関節障害(A52. 1†)
- 糖尿病性神経障害性関節障害(共通4桁項目. 6を伴うE10—E14†)

M14. 8\* 他に分類されるその他の明示された疾患における関節障害

下記における関節障害:

- ・紅斑:
- ・多形(L51.-†)
- ・結節性(L52†)
- ・サルコイドーシス(D86. 8†)
- ・ウイップル<Whipple>病(K90. 8†)

関節症(M15—M19)

Arthrosis

注:本中間分類における骨関節炎の用語は, 関節症又は骨関節症の同義語として使用されている。この用語は本来, 基礎にある病態又は確定された病態を示すものではなく, 単に臨床上慣用的に用いられているものである。

除外:

脊椎の骨関節炎(M47.-)

M15 多発性関節症

Polyarthrosis

包含:

二部位以上の記載のある関節症

除外:

単関節で両側の併発(M16—M19)

M15. 0 原発性全身性(骨)関節症

M15. 1 ヘバーデン<Heberden>結節(関節障害を伴うもの)

M15. 2 ブシャル<Bouchard>結節(関節障害を伴うもの)

M15. 3 続発性多発性関節症

外傷後多発性関節症

- M15. 4 びらん性(骨)関節症
- M15. 8 その他の多発性関節症
- M15. 9 多発性関節症, 詳細不明
- 全身性骨関節炎 NOS
- M16 股関節症 [股関節部の関節症]  
Coxarthrosis [arthrosis of hip]
- M16. 0 原発性股関節症, 両側性
- M16. 1 その他の原発性股関節症  
原発性股関節症:  
・NOS  
・一側性
- M16. 2 形成不全の結果としての股関節症, 両側性
- M16. 3 その他の形成不全性股関節症  
形成不全性股関節症:  
・NOS  
・一側性
- M16. 4 外傷後股関節症, 両側性
- M16. 5 その他の外傷後股関節症  
外傷後股関節症:  
・NOS  
・一側性
- M16. 6 その他の続発性股関節症, 両側性
- M16. 7 その他の続発性股関節症  
続発性股関節症:  
・NOS  
・一側性
- M16. 9 股関節症, 詳細不明
- M17 膝関節症 [膝の関節症]  
Gonarthrosis [arthrosis of knee]
- M17. 0 原発性膝関節症, 両側性
- M17. 1 その他の原発性膝関節症  
原発性膝関節症:

- ・NOS
- ・一側性
- M17. 2 外傷後膝関節症, 両側性
- M17. 3 その他の外傷後膝関節症
  - 外傷後膝関節症:
  - ・NOS
  - ・一側性
- M17. 4 その他の続発性膝関節症, 両側性
- M17. 5 その他の続発性膝関節症
  - 続発性膝関節症:
  - ・NOS
  - ・一側性
- M17. 9 膝関節症, 詳細不明
  
- M18 第1手根中手関節の関節症
  - Arthrosis of first carpometacarpal joint
- M18. 0 第1手根中手関節の原発性関節症, 両側性
- M18. 1 第1手根中手関節のその他の原発性関節症
  - 第1手根中手関節の原発性関節症:
  - ・NOS
  - ・一側性
- M18. 2 第1手根中手関節の外傷後関節症, 両側性
- M18. 3 第1手根中手関節のその他の外傷後関節症
  - 第1手根中手関節の外傷後関節症:
  - ・NOS
  - ・一側性
- M18. 4 第1手根中手関節のその他の続発性関節症, 両側性
- M18. 5 第1手根中手関節のその他の続発性関節症
  - 第1手根中手関節の続発性関節症:
  - ・NOS
  - ・一側性
- M18. 9 第1手根中手関節の関節症, 詳細不明
- M19 その他の関節症

Other arthrosis

[[部位コードはこの章の冒頭を参照]

除外:

脊椎の関節症(M47.-)

強剛母趾(M20. 2)

多発性関節症(M15.-)

- M19. 0 その他の関節の原発性関節症  
原発性関節症 NOS
- M19. 1 その他の関節の外傷後関節症  
外傷後関節症 NOS
- M19. 2 その他の続発性関節症  
続発性関節症 NOS
- M19. 8 その他の明示された関節症
- M19. 9 関節症, 詳細不明

その他の関節障害(M20—M25)

Other joint disorders

除外:

脊椎の関節(M40—M54)

- M20 指及び趾<足ゆび>の後天性変形  
Acquired deformities of fingers and toes

除外:

指及び趾<足ゆび>の後天性欠損(Z89.-)

先天(性):

・指及び趾<足ゆび>の欠損(Q71. 3, Q72. 3)

・指及び趾<足ゆび>の変形及び奇形(Q66.-, Q68—Q70, Q74.-)

- M20. 0 指の変形  
ボタン穴及び白鳥の首変形

除外:

(太鼓)ばち指(R68. 3)

手掌腱膜線維腫症 [デュピユイトラン<Dupuytren>拘縮] (M72. 0)

ばね<弾発>指(M65. 3)

- M20. 1 外反母趾(後天性)  
バニオン
- M20. 2 強剛母趾
- M20. 3 母趾のその他の変形(後天性)  
内反母趾
- M20. 4 その他のつち<槌>(状)趾<足ゆび>(後天性)
- M20. 5 趾<足ゆび>のその他の変形(後天性)
- M20. 6 趾<足ゆび>の後天性変形, 詳細不明
- M21 (四)肢のその他の後天性変形  
Other acquired deformities of limbs  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]  
除外:  
(四)肢の後天性欠損(Z89.-)  
指又は趾<足ゆび>の後天性変形(M20.-)  
先天(性):  
・(四)肢の欠損(Q71-Q73)  
・(四)肢の変形及び奇形(Q65-Q66, Q68-Q74)  
扁平股(M91. 2)
- M21. 0 外反変形, 他に分類されないもの  
除外:  
外反中足(Q66. 6)  
外反踵足(Q66. 4)
- M21. 1 内反変形, 他に分類されないもの  
除外:  
内反中足(Q66. 2)  
内反脛骨(M92. 5)
- M21. 2 屈曲変形
- M21. 3 下垂手又は下垂足(後天性)
- M21. 4 扁平足(後天性)  
除外:  
先天性扁平足(Q66. 5)
- M21. 5 後天性わし<鷲>手, 内反手, 鉤爪足及び内反足  
除外:

内反足， 後天性と明示されないもの(Q66. 8)

M21. 6 足首及び足のその他の後天性変形

除外:

趾<足ゆび>の変形(後天性)(M20. 1—M20. 6)

M21. 7 (四)肢不等長(後天性)

M21. 8 (四)肢のその他の明示された後天性変形

M21. 9 (四)肢の後天性変形， 詳細不明

M22 膝蓋骨の障害

Disorders of patella

除外:

膝蓋骨の脱臼(S83. 0)

M22. 0 膝蓋骨の反復性脱臼

M22. 1 膝蓋骨の反復性亜脱臼

M22. 2 膝蓋大腿障害

M22. 3 膝蓋骨のその他の関節内障

M22. 4 膝蓋軟骨軟化症

M22. 8 膝蓋骨のその他の障害

M22. 9 膝蓋骨の障害， 詳細不明

M23 膝内障

Internal derangement of knee

除外:

強直(M24. 6)

新鮮損傷 — 膝及び下腿の損傷を参照(S80—S89)

膝の変形(M21.-)

膝蓋骨の障害(M22.-)

離断性骨軟骨炎(M93. 2)

反復性脱臼又は亜脱臼(M24. 4)

・膝蓋骨(M22. 0—M22. 1)

下記の障害部位を示す補助細分類は， M23.-の該当する4桁細分類項目とともに任意に使用する;この章の冒頭の注意書も参照

0 多部位

1 前十字靭帯又は内側半月前角



- 2 後十字靭帯又は内側半月後角
  - 3 内側側副靭帯又はその他及び詳細不明の内側半月
  - 4 外側側副靭帯又は外側半月前角
  - 5 外側半月後角
  - 6 その他及び詳細不明の外側半月
  - 7 関節包靭帯
  - 9 詳細不明の靭帯又は詳細不明の半月
- M23. 0 半月のうく囊>腫
- M23. 1 円板状半月(先天性)
- M23. 2 陳旧性裂傷又は損傷による半月の内障  
陳旧性バケツ柄状断裂
- M23. 3 その他の関節半月の内障
- |                |   |    |
|----------------|---|----|
| 変性<br>剥離<br>遺残 | } | 半月 |
|----------------|---|----|
- M23. 4 膝(関節)内遊離体
- M23. 5 膝の慢性不安定症
- M23. 6 膝の靭帯のその他の特発性離断
- M23. 8 その他の膝内障
- 膝の靭帯のしく弛>緩
  - ばね<弾発>膝
- M23. 9 膝内障, 詳細不明
- M24 その他の明示された関節内障
- Other specific joint derangements
- [部位コードはこの章の冒頭を参照]
- 除外:
- 新鮮損傷 — 部位により関節の損傷を参照
  - ガングリオン(M67. 4)
  - ばね<弾発>膝(M23. 8)
  - 顎関節障害(K07. 6)
- M24. 0 関節内遊離体
- 除外:
- 膝(関節)内遊離体(M23. 4)

- M24. 1 その他の関節軟骨障害  
除外：  
軟骨石灰化症(M11. 1－M11. 2)  
膝内障(M23.-)  
転移性石灰化症(E83. 5)  
組織褐く黒く変症くオクロノーシスく(E70. 2)
- M24. 2 靱帯の障害  
陳旧性靱帯損傷に続発する不安定症  
靱帯しく弛く緩(症) NOS  
除外：  
家族性靱帯しく弛く緩(症)(M35. 7)  
膝(M23. 5－M23. 8)
- M24. 3 関節の病的脱臼及び亜脱臼，他に分類されないもの  
除外：  
関節の脱臼又は転位：  
・先天性 — 筋骨格系の先天奇形及び変形を参照(Q65－Q79)  
・新鮮損傷 — 部位により関節及び靱帯の損傷を参照  
・反復性(M24. 4)
- M24. 4 関節の反復性脱臼及び亜脱臼  
除外：  
膝蓋骨(M22. 0－M22. 1)  
椎骨亜脱臼(M43. 3－M43. 5)
- M24. 5 関節拘縮  
除外：  
(四)肢の後天性変形(M20－M21)  
腱(靱)拘縮で関節拘縮を伴わないもの(M67. 1)  
デュピュイトランくDupuytrenく拘縮(M72. 0)
- M24. 6 関節強直  
除外：  
脊柱(M43. 2)  
強直を伴わない間接硬直く(M25. 6)
- M24. 7 股臼底突出(症)
- M24. 8 その他の明示された関節内障，他に分類されないもの

除外:

腸脛靭帯症候群を含むもの(M76. 3)

M24. 9 関節内障, 詳細不明

M25 その他の関節障害, 他に分類されないもの

Other joint disorders, not elsewhere classified

[部位コードはこの章の冒頭を参照]

除外:

歩行及び移動の異常(R26.-)

石灰化:

・滑液包(M71. 4)

・肩(関節)(M75. 3)

・腱(M65. 2)

M20-M21 に分類される変形

歩行困難(R26. 2)

M25. 0 出血性関節症

除外:

新鮮損傷 — 部位により関節の損傷を参照

M25. 1 関節の瘻(孔)

M25. 2 動揺関節

M25. 3 関節のその他の不安定症

除外:

下記に続発する関節の不安定症:

・陳旧性靭帯損傷(M24. 2)

・関節プロステシスの除去(M96. 8)

M25. 4 関節滲出液貯留

除外:

フランベジア<yaws>性関節水症(A66. 6)

M25. 5 関節痛

M25. 6 関節硬直, 他に分類されないもの

M25. 7 骨棘

M25. 8 その他の明示された関節障害

M25. 9 関節障害, 詳細不明

全身性結合組織障害 (M30—M36)

Systemic connective tissue disorders

包含:

自己免疫疾患, 全身性又はNOS  
膠原(血管)病, 全身性又はNOS

除外:

抗リン脂質抗体症候群(D68. 6)  
自己免疫疾患, 単独臓器型又は単独細胞型(該当する病態の分類項目にコードする)

- M30 結節性多発(性)動脈炎及び関連病態  
Polyarteritis nodosa and related conditions
- M30. 0 結節性多発(性)動脈炎
- M30. 1 肺の併発症を伴う多発(性)動脈炎 [チャウグ・シュトラウス<Churg-Strauss>症候群]  
アレルギー性肉芽腫性血管炎
- M30. 2 若年性多発(性)動脈炎
- M30. 3 皮膚粘膜リンパ節症候群 [川崎病]
- M30. 8 結節性多発(性)動脈炎に関連するその他の病態  
多発性血管炎重複症候群
- M31 その他のえ<壊>死性血管障害  
Other necrotizing vasculopathies
- M31. 0 過敏性血管炎  
グッドパスチャー<Goodpasture>症候群
- M31. 1 血栓性微小血管障害  
血栓性血小板減少性紫斑病
- M31. 2 致死性え<壊>疽性鼻炎<特発性鼻え<壊>疽>
- M31. 3 ウェゲ<ジ>ナー<Wegener>肉芽腫  
え<壊>死性呼吸器(性)肉芽腫
- M31. 4 大動脈弓症候群 [高安病]
- M31. 5 リウマチ性多発筋痛症を伴う巨細胞性動脈炎
- M31. 6 その他の巨細胞(性)動脈炎
- M31. 7 顕微鏡的多発(性)血管炎

顕微鏡的多発(性)動脈炎

除外:

結節性多発(性)動脈炎(M30. 0)

M31. 8 その他の明示されたえく壊>死性血管障害

低補体血症性血管炎

M31. 9 えく壊>死性血管障害, 詳細不明

M32 全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><SLE>

Systemic lupus erythematosus

除外:

エリテマトーデス<紅斑性狼瘡>(円板状)<DLE>(NOS)(L93. 0)

M32. 0 薬物誘発性全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><SLE>

薬物の分類が必要な場合は, 追加外因コード(XX章)を使用する。

M32. 1† 臓器又は器官系の併発症を伴う全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><SLE>

リップ<ブ>マン・ザックス<Libman-Sacks>病(I39.-\*)

ループス心膜炎(I32. 8\*)

腎併発症(N08. 5\*, N16. 4\*)

肺併発症(J99. 1\*)

M32. 8 その他の型の全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><SLE>

M32. 9 全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><SLE>, 詳細不明

M33 皮膚(多発性)筋炎

Dermatopolymyositis

M33. 0 若年性皮膚筋炎

M33. 1 その他の皮膚筋炎

M33. 2 多発性筋炎

M33. 9 皮膚(多発性)筋炎, 詳細不明

M34 全身性硬化症

Systemic sclerosis

包含:

強皮症

除外:

強皮症:

・斑状(L94. 0)

・新生児(P83. 8)

- M34. 0 全身性進行性硬化症
- M34. 1 クレスト<CR(E)ST>症候群  
石灰(沈着)症, レイノー<Raynaud>現象, 食道機能異常<機能不全>, 手指硬化症及び末梢<毛細>血管拡張(症)の組合せ
- M34. 2 薬物及び化学物質誘発による全身性硬化症  
薬物の分類が必要な場合は, 追加外因コード(XX章)を使用する。
- M34. 8 その他の型の全身性硬化症  
全身性硬化症, 下記を伴うもの:  
・肺併発症†(J99. 1\*)  
・ミオパチ<シ>-†(G73. 7\*)
- M34. 9 全身性硬化症, 詳細不明
- M35 その他の全身性結合組織疾患  
Other systemic involvement of connective tissue  
除外:  
反応性穿孔性膠原線維症(L87. 1)
- M35. 0 乾燥症候群 [シエーグレン<Sjögren>症候群]  
シエーグレン<Sjögren>症候群, 下記を伴うもの:  
・角結膜炎†(H19. 3\*)  
・肺併発症†(J99. 1\*)  
・ミオパチ<シ>-†(G73. 7\*)  
・腎尿細管間質(性)障害†(N16. 4\*)
- M35. 1 その他の重複症候群  
混合性結合組織病  
除外:  
多発性血管炎重複症候群(M30. 8)
- M35. 2 ベーチエツト<Behçet>病
- M35. 3 リウマチ性多発筋痛症  
除外:  
巨細胞性動脈炎を伴うリウマチ性多発筋痛症(M31. 5)
- M35. 4 びまん性(好酸球増加性)筋膜炎
- M35. 5 多巣性線維性硬化症
- M35. 6 再発性<反復性>皮下脂肪組織炎[ウエーバー・クリスチャン<Weber-Christian>病]  
除外:

皮下脂肪組織炎:

・NOS (M79. 3)

・ループス(L93. 2)

M35. 7 過度<剰>運動性症候群

家族性靭帯し<弛>緩(症)

除外:

エーラス・ダンロス<Ehlers-Danlos>症候群(Q79. 6)

靭帯し<弛>緩(症) NOS(M24. 2)

M35. 8 その他の明示された全身性結合組織疾患

M35. 9 全身性結合組織疾患, 詳細不明

自己免疫疾患(全身性) NOS

膠原(血管)病 NOS

M36\* 他に分類される疾患における全身性結合組織障害

Systemic disorders of connective tissue in diseases classified elsewhere

除外:

他に分類される疾患における関節障害(M14.-\*)

M36. 0\* 新生物<腫瘍>性疾患における皮膚(多発)筋炎(C00-D48†)

M36. 1\* 新生物<腫瘍>性疾患における関節症(C00-D48†)

下記における関節障害:

・白血病(C91-C95†)

・悪性組織球症(C96. 8†)

・多発性骨髄腫(C90. 0†)

M36. 2\* 血友病性関節障害(D66-D68†)

M36. 3\* その他の血液障害における関節障害(D50-D76†)

除外:

ヘノッホ(・シエンライン)<Henoch(-Sch önlein)>紫斑病における関節障害(M36. 4\*)

M36. 4\* 他に分類される過敏反応における関節障害

ヘノッホ(・シエンライン)<Henoch(-Sch önlein)>紫斑病における関節障害(D69. 0†)

M36. 8\* 他に分類されるその他の疾患における全身性結合組織障害

下記における全身性結合組織障害:

・低ガンマグロブリン血症(D80.-†)

・組織褐<黒>変症<オクローシス>(E70. 2)

### 脊柱障害(M40—M54)

#### Dorsopathies

下記の障害部位を示す補助細分類項目は、項目M50及びM51を除く脊柱障害の中間分類の該当分類項目とともに、任意に使用する;この章の冒頭の注意書も参照

- 0 脊柱<脊椎>の多部位
- 1 後頭環軸部
- 2 頸部
- 3 頸胸部
- 4 胸部
- 5 胸腰部
- 6 腰部
- 7 腰仙部
- 8 仙骨部及び仙尾骨部
- 9 部位不明

### 変形性脊柱障害(M40—M43)

#### Deforming dorsopathies

M40 (脊柱)後弯(症)及び(脊柱)前弯(症)

Kyphosis and lordosis

[部位コードは M40 の前を参照]

除外:

(脊柱)後側弯(症)(M41.-)

(脊柱)後弯(症)及び(脊柱)前弯(症):

・先天性(Q76. 4)

・処置後(M96.-)

M40. 0 姿勢性(脊柱)後弯(症)

除外:

脊椎骨軟骨症<骨端症>(M42.-)

M40. 1 その他の続発性(脊柱)後弯(症)

M40. 2 その他及び詳細不明の(脊柱)後弯(症)



- M40. 3 平背症候群
- M40. 4 その他の(脊柱)前弯(症)  
 (脊柱)前弯(症):  
 ・後天性  
 ・姿勢性
- M40. 5 (脊柱)前弯(症), 詳細不明
- M41 (脊柱)側弯(症)  
 Scoliosis  
 [部位コードは M40 の前を参照]  
 包含:  
 (脊柱)後側弯(症)  
 除外:  
 先天性(脊柱)側弯(症):  
 ・NOS(Q67. 5)  
 ・骨奇形によるもの(Q76. 3)  
 ・姿勢<体位>性(Q67. 5)  
 (脊柱)後側弯性心疾患(I27. 1)  
 処置後(M96.-)
- M41. 0 乳児特発性(脊柱)側弯(症)
- M41. 1 若年性特発性(脊柱)側弯(症)  
 思春期性(脊柱)側弯(症)
- M41. 2 その他の特発性(脊柱)側弯(症)
- M41. 3 胸郭原性(脊柱)側弯(症)
- M41. 4 神経筋性(脊柱)側弯(症)  
 脳性麻痺, フリードライヒ<Friedreich>失調症, ポリオ及びその他の神経筋  
 障害に続発する(脊柱)側弯(症)
- M41. 5 その他の続発性(脊柱)側弯(症)
- M41. 8 その他の型の(脊柱)側弯(症)
- M41. 9 (脊柱)側弯(症), 詳細不明
- M42 脊椎骨軟骨症<骨端症>  
 Spinal osteochondrosis  
 [部位コードは M40 の前を参照]  
 除外:

姿勢性(脊柱)後弯(症)

M42. 0 若年性脊椎骨軟骨症<骨端症>

カルヴェ<Calvé>病

シヨイエルマン<Scheuermann>病

除外:

姿勢性(脊柱)後弯(症)(M40. 0)

M42. 1 成人脊椎骨軟骨症<骨端症>

M42. 9 脊椎骨軟骨症<骨端症>, 詳細不明

M43 その他の変形性脊柱障害

Other deforming dorsopathies

[部位コードは M40 の前を参照]

除外:

先天性脊椎分離症及び脊椎すべり症(Q76. 2)

半椎(症)(Q76. 3-Q76. 4)

クリッペル・フェール<Klippel-Feil>症候群(Q76. 1)

腰椎化及び仙椎化(Q76. 4)

扁平椎(症)(Q76. 4)

潜在性二分脊椎<脊椎披<破>裂>(Q76. 0)

脊柱弯曲, 下記におけるもの:

・骨粗しょう<鬆>症<オステオポロシス>(M80-M81)

・骨のパジエット<ページエット><Paget>病 [変形性骨炎](M88. -)

M43. 0 脊椎分離症

M43. 1 脊椎すべり症

M43. 2 その他の脊椎(骨)癒合

脊椎関節強直

除外:

強直性脊椎炎(M45)

関節固定状態(Z98. 1)

骨癒合術後又は関節固定術後の偽関節(M96. 0)

M43. 3 ミエロパチ<シ>-<脊髄障害>を伴う反復性環軸関節亜脱臼

M43. 4 その他の反復性環軸関節亜脱臼

M43. 5 その他の反復性椎骨亜脱臼

除外:

生体力学的傷害 NEC (M99.-)

M43. 6

斜頸

除外:

斜頸:

- ・先天(性)(胸鎖乳突筋性)(Q68. 0)
- ・新鮮損傷 — 各部位の脊椎の損傷を参照
- ・出産損傷による(P15. 2)
- ・心因性(F45. 8)
- ・けいこ瘻性(G24. 3)

M43. 8

その他の明示された変形性脊柱障害

除外:

- (脊柱)後弯(症)及び(脊柱)前弯(症)(M40.-)
- (脊柱)側弯(症)(M41.-)

M43. 9

変形性脊柱障害, 詳細不明

脊柱弯曲 NOS

脊椎障害 (M45—M49)

Spondylopathies

M45

強直性脊椎炎

Ankylosing spondylitis

[部位コードは M40 の前を参照]

包含:

脊椎の関節リウマチ

除外:

- ライター<Reiter>病における関節障害(M02. 3)
- ベーチェット<Behçet>病(M35. 2)
- 若年性(強直性)脊椎炎(M08. 1)

M46

その他の炎症性脊椎障害

Other inflammatory spondylopathies

[部位コードは M40 の前を参照]

M46. 0

脊椎の腱(靭帯)付着部症

脊椎の靭帯又は筋肉付着部の障害

- M46. 1 仙腸骨炎，他に分類されないもの
- M46. 2 椎骨の骨髄炎
- M46. 3 椎間板の感染症(化膿性)  
 感染病原体の分類が必要な場合は，追加コード(B95－B97)を使用する。
- M46. 4 椎間板炎，詳細不明
- M46. 5 その他の感染性脊椎障害
- M46. 8 その他の明示された炎症性脊椎障害
- M46. 9 炎症性脊椎障害，詳細不明
- M47 脊 椎 症  
 Spondylosis  
 [部位コードは M40 の前を参照]  
 包含：  
 脊椎の関節症又は骨関節炎  
 椎間関節の変性
- M47. 0† 前脊髄動脈及び椎骨動脈圧迫症候群(G99. 2\*)
- M47. 1 ミエロパチ<シ>－<脊髄障害>を伴うその他の脊椎症  
 脊椎症性脊髄圧迫症†(G99. 2\*)  
 除外：  
 椎骨亜脱臼(M43. 3－M43. 5)
- M47. 2 神経根障害を伴うその他の脊椎症
- M47. 8 その他の脊椎症  
 頸部脊椎症  
 腰仙部脊椎症]ミエロパチ<シ>－<脊髄障害>又は神経根障害を伴わないもの  
 胸部脊椎症
- M47. 9 脊椎症，詳細不明
- M48 その他の脊椎障害  
 Other spondylopathies  
 [部位コードは M40 の前を参照]
- M48. 0 脊柱管狭窄(症)  
 仙骨狭窄(症)
- M48. 1 強直性脊椎骨増殖(肥厚)症 [フォレスチエ<Forestier>病]  
 全身性特発性骨増殖症 [DISH]
- M48. 2 棘突起接触(症)

- M48. 3 外傷性脊椎障害
- M48. 4 椎骨の疲労骨折
- M48. 5 圧潰脊椎，他に分類されないもの  
 圧潰脊椎 NOS  
 椎骨の楔状化 NOS  
 除外：  
 骨粗しょうく鬆>症<オステオポロシス>における圧潰脊椎(M80.-)  
 新鮮損傷 — 各部位の脊椎の損傷を参照
- M48. 8 その他の明示された脊椎障害  
 後縦：帯骨化症<OPLL>
- M48. 9 脊椎障害，詳細不明
- M49\* 他に分類される疾患における脊椎障害  
 Spondylopathies in diseases classified elsewhere  
 [部位コードは M40 の前を参照]  
 除外：  
 乾せんく癩>性及び腸病(性)関節障害(M07.-\*, M09.-\*)
- M49. 0\* 脊椎結核(A18. 0†)  
 ポット<Pott>彎曲
- M49. 1\* ブルセラ症性脊椎炎(A23.-†)
- M49. 2\* 腸内細菌性脊椎炎(A01—A04†)
- M49. 3\* 他に分類されるその他の感染症及び寄生虫症における脊椎障害  
 除外：  
 脊髄ろうく癆>における神経障害性脊椎障害(M49. 4\*)
- M49. 4\* 神経障害性脊椎障害  
 下記における神経障害性脊椎障害：  
 ・脊髄空洞症及び延髄空洞症(G95. 0†)  
 ・脊髄ろうく癆>(A52. 1†)
- M49. 5\* 他に分類される疾患における圧潰脊椎  
 椎骨の転移性骨折(C79. 5†)
- M49. 8\* 他に分類されるその他の疾患における脊椎障害

その他の脊柱障害(M50—M54)

Other dorsopathies

除外:

新鮮損傷 — 各部位の脊椎の損傷を参照  
椎間板炎 NOS (M46. 4)

M50 頸部椎間板障害

Cervical disc disorders

包含:

頸胸部椎間板障害

頸部痛を伴う頸部椎間板障害

M50. 0† 頸部椎間板障害, ミエロパチ<シ>—<脊髄障害>を伴うもの(G99. 2\*)

M50. 1 頸部椎間板障害, 神経根障害を伴うもの

除外:

腕神経根炎 NOS (M54. 1)

M50. 2 その他の頸部椎間板ヘルニア<変位>

M50. 3 その他の頸部椎間板変性(症)

M50. 8 その他の頸部椎間板障害

M50. 9 頸部椎間板障害, 詳細不明

M51 その他の椎間板障害

Other intervertebral disc disorders

包含:

胸部, 胸腰部及び腰仙部椎間板障害

M51. 0† 腰部及びその他の部位の椎間板障害, ミエロパチ<シ>—<脊髄障害>を伴うもの(G99. 2\*)

M51. 1† 腰部及びその他の部位の椎間板障害, 神経根障害を伴うもの(G55. 1\*)

椎間板障害による坐骨神経痛

除外:

腰部神経根炎 NOS (M54. 1)

M51. 2 その他の明示された椎間板ヘルニア<変位>

椎間板ヘルニア<変位>による腰痛症

M51. 3 その他の明示された椎間板変性(症)

M51. 4 シュモール<Schmorl>結節

M51. 8 その他の明示された椎間板障害

M51. 9 椎間板障害, 詳細不明

- M53            その他の脊柱障害，他に分類されないもの  
 Other dorsopathies, not elsewhere classified  
 [部位コードは M40 の前を参照]
- M53. 0        頤頭蓋症候群  
                  後頤部交感神経症候群
- M53. 1        頤腕症候群  
 除外：  
                  頤部椎間板障害(M50.-)  
                  胸郭出口症候群(G54. 0)
- M53. 2        脊椎不安定(症)
- M53. 3        仙骨尾骨障害，他に分類されないもの  
                  尾骨痛
- M53. 8        その他の明示された脊柱障害
- M53. 9        脊柱障害，詳細不明
- M54            背部痛  
 Dorsalgia  
 [部位コードは M40 の前を参照]  
 除外：  
                  心因性背部痛(F45. 4)
- M54. 0        頤部及び背部を障害する皮下脂肪組織炎  
 除外：  
                  皮下脂肪組織炎：  
                  ・NOS(M79. 3)  
                  ・ループス(L93. 2)  
                  ・再発性<反復性> [ウエーバー・クリスチャン<Weber-Christian>病]  
                  (M35. 6)
- M54. 1        神経根障害  
                  神経炎又は神経根炎：  
                  ・腕    NOS  
                  ・腰部 NOS  
                  ・腰仙部 NOS  
                  ・胸部 NOS  
                  神経根炎 NOS

除外:

神経痛及び神経炎 NOS (M79. 2)

神経根障害, 下記を伴うもの:

- ・頸部椎間板障害 (M50. 1)
- ・腰部及びその他の部位の椎間板障害 (M51. 1)
- ・脊椎症 (M47. 2)

M54. 2 頸部痛

除外:

頸部椎間板障害による頸部痛 (M50.-)

M54. 3 坐骨神経痛

除外:

坐骨神経の病変 (G57. 0)

坐骨神経痛:

- ・椎間板障害によるもの (M51. 1)
- ・腰痛症を伴うもの (M54. 4)

M54. 4 坐骨神経痛を伴う腰痛症

除外:

椎間板障害によるもの (M51. 1)

M54. 5 下背部痛

腰腹痛

下背部ストレイン

腰痛症 NOS

除外:

腰痛症:

- ・椎間板ヘルニア<変位>によるもの (M51. 2)
- ・坐骨神経痛を伴うもの (M54. 4)

M54. 6 胸椎の疼痛

除外:

椎間板障害による疼痛 (M51.-)

M54. 8 その他の背部痛

M54. 9 背部痛, 詳細不明

軟部組織障害 (M60—M79)



Soft tissue disorders

筋障害(M60—M63)

Disorders of muscles

除外:

皮膚(多発性)筋炎(M33.-)

筋ジストロフィー及びミオパチ<シ>(G71—G72)

ミオパチ<シ>, 下記におけるもの:

・アミロイドーシス<アミロイド症>(E85.-)

・結節性多発(性)動脈炎(M30. 0)

・関節リウマチ(M05. 3)

・強皮症(M34.-)

・シェーグレン<Sjögren>症候群(M35. 0)

・全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><SLE>(M32.-)

M60 筋 炎

Myositis

[部位コードはこの章の冒頭を参照]

M60. 0 感染性筋炎

熱帯性化膿性筋炎

感染病原体の分類が必要な場合は, 追加コード(B95—B97)を使用する。

M60. 1 間質性筋炎

M60. 2 軟部組織の異物肉芽腫, 他に分類されないもの

除外:

皮膚及び皮下組織の異物肉芽腫(L92. 3)

M60. 8 その他の筋炎

M60. 9 筋炎, 詳細不明

M61 筋の石灰化及び骨化

Calcification and ossification of muscle

[部位コードはこの章の冒頭を参照]

M61. 0 外傷性骨化性筋炎

M61. 1 進行性骨化性筋炎

進行性骨化性線維異形成(症)

- M61. 2 筋の麻痺性石灰化及び骨化  
四肢麻痺又は対麻痺に伴う骨化性筋炎
- M61. 3 熱傷に伴う筋の石灰化及び骨化  
熱傷に伴う骨化性筋炎
- M61. 4 筋のその他の石灰化  
除外：  
石灰(性)腱炎(M65. 2)  
・肩(M75. 3)
- M61. 5 筋のその他の骨化
- M61. 9 筋の石灰化及び骨化， 詳細不明
- M62 その他の筋障害  
Other disorders of muscle  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]  
除外：  
けいれん<痙攣>及びけい<痙>縮(R25. 2)  
筋(肉)痛(M79. 1)  
ミオパチ<シ>-：  
・アルコール性(G72. 1)  
・薬物誘発性(G72. 0)  
スティフ・マン<stiff-man>症候群(G25. 8)
- M62. 0 筋離解
- M62. 1 その他の筋断裂(非外傷性)  
除外：  
腱断裂(M66.-)  
外傷性筋断裂 — 部位により筋の損傷を参照
- M62. 2 筋の阻血性梗塞  
コンパートメント<筋区画>症候群， 非外傷性  
除外：  
コンパートメント<筋区画>症候群， 外傷性(T79. 6)  
筋の外傷性阻血(T79. 6)  
フォルクマン<Volkmann>阻血性拘縮(T79. 6)
- M62. 3 移動不能症候群(対麻痺性)
- M62. 4 筋拘縮

除外:

節拘縮(M24. 5)

M62. 5 筋の消耗及び萎縮, 他に分類されないもの  
廃用(性)萎縮 NEC

M62. 6 筋ストレイン

除外:

新鮮損傷 — 各部位の筋の損傷を参照

M62. 8 その他の明示された筋障害  
筋(鞘)ヘルニア

M62. 9 筋障害, 詳細不明

M63\* 他に分類される疾患における筋障害

Disorders of muscle in diseases classified elsewhere

除外:

下記におけるミオパチ<シ>—:

・内分泌疾患(G73. 5\*)

・代謝疾患(G73. 6\*)

M63. 0\* 他に分類される細菌性疾患における筋炎

下記における筋炎:

・ハンセン<Hansen>病(A30.-†)

・梅毒(A51. 4†, A52. 7†)

M63. 1\* 他に分類される原虫及び寄生虫感染症における筋炎

下記における筋炎:

・のう<囊>(尾)虫症(B69. 8†)

・住血吸虫症(B65.-†)

・トキソプラズマ症(B58. 8†)

・旋毛虫症(B75†)

M63. 2\* 他に分類されるその他の感染症における筋炎

真菌症における筋炎(B35—B49†)

M63. 3\* サルコイドーシスにおける筋炎(D86. 8†)

M63. 8\* 他に分類される疾患におけるその他の筋障害

滑膜及び腱の障害(M65—M68)

Disorders of synovium and tendon

- M65 滑膜炎及び腱鞘炎  
Synovitis and tenosynovitis  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]  
除外：  
手及び手首の慢性捻髪性滑膜炎(M70. 0)  
新鮮損傷 — 部位により靭帯又は腱の損傷を参照  
使用, 使い過ぎ及び圧迫に関連する軟部組織障害(M70.-)
- M65. 0 腱鞘の膿瘍  
細菌性病原体の分類が必要な場合は, 追加コード(B95—B96)を使用する。
- M65. 1 その他の感染性(腱)滑膜炎<腱鞘炎>
- M65. 2 石灰(性)腱炎  
除外：  
肩の石灰(性)腱炎(M75. 3)  
明示された腱炎(M75—M77)
- M65. 3 ばね<弾発>指  
結節性腱疾患
- M65. 4 橈骨茎状突起腱鞘炎 [ド・ケルヴァン<de Quervain>病]
- M65. 8 その他の滑膜炎及び腱鞘炎  
過敏性股(関節)
- M65. 9 滑膜炎及び腱鞘炎, 詳細不明
- M66 滑膜及び腱の特発性断裂  
Spontaneous rupture of synovium and tendon  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]  
包含：  
正常以下の強度と推測される組織に正常の力が作用した場合に起こる  
断裂  
除外：  
回旋腱板症候群(M75. 1)  
正常な組織に異常な力が作用した場合の断裂 — 部位により腱の損傷を参照
- M66. 0 膝窩(部)のう<囊>胞の破裂
- M66. 1 滑膜の断裂  
滑膜のう<囊>胞の破裂

除外:

膝窩(部)のう<囊>胞の破裂(M66. 0)

- M66. 2 伸筋腱の特発性断裂
- M66. 3 屈筋腱の特発性断裂
- M66. 4 その他の腱の特発性断裂
- M66. 5 詳細不明の腱の特発性断裂

筋腱移行部の断裂, 非外傷性

- M67 滑膜及び腱のその他の障害  
Other disorders of synovium and tendon

除外:

手掌腱膜線維腫症 [デュピユイトラン<Dupuytren>拘縮] (M72. 0)

腱炎 NOS (M77. 9)

腱に局限した黄色腫症 (E78. 2)

- M67. 0 短アキレス腱(後天性)
- M67. 1 その他の腱(韌)拘縮

除外:

関節拘縮を伴うもの (M24. 5)

- M67. 2 滑膜肥大<肥厚>, 他に分類されないもの

除外:

絨毛結節性滑膜炎(色素性) (M12. 2)

- M67. 3 一過性滑膜炎  
中毒性滑膜炎

除外:

回帰性リウマチ (M12. 3)

- M67. 4 ガングリオン  
関節又は腱(韌)のガングリオン

除外:

のう<囊>腫:

・滑液包

・滑膜

(M71. 2—M71. 3)

フランベジア<yaws>におけるガングリオン (A66. 6)

- M67. 8 滑膜及び腱のその他の明示された障害
- M67. 9 滑膜及び腱の障害, 詳細不明

M68\* 他に分類される疾患における滑膜及び腱の障害  
Disorders of synovium and tendon in diseases classified elsewhere

M68.0\* 他に分類される細菌性疾患における滑膜炎及び腱滑膜炎

下記における滑膜炎及び腱滑膜炎：

・淋菌性(A54.4†)

・梅毒(A52.7†)

・結核(A18.0†)

M68.8\* 他に分類される疾患における滑膜及び腱のその他の障害

#### その他の軟部組織障害(M70—M79)

#### Other soft tissue disorders

M70 使用，使い過ぎ及び圧迫に関連する軟部組織障害  
Soft tissue disorders related to use, overuse and pressure

[部位コードはこの章の冒頭を参照]

包含：

職業に起因する軟部組織障害

除外：

滑液包炎：

・NOS(M71.9)

・肩(M75.5)

じょく<褥>瘡性潰瘍及び圧迫領域(L89.-)

腱(靱帯)付着部症(M76—M77)

M70.0 手及び手首の慢性捻髪性滑膜炎

M70.1 手の滑液包炎

M70.2 肘頭滑液包炎

M70.3 肘のその他の滑液包炎

M70.4 膝蓋前部滑液包炎

M70.5 膝のその他の滑液包炎

M70.6 転子滑液包炎

転子腱炎

M70.7 股関節部のその他の滑液包炎

坐骨滑液包炎

- M70. 8 使用, 使い過ぎ及び圧迫に関連するその他の軟部組織障害
- M70. 9 使用, 使い過ぎ及び圧迫に関連する詳細不明の軟部組織障害
- M71 その他の滑液包障害  
 Other bursopathies  
 [部位コードはこの章の冒頭を参照]  
 除外:
- パニオン(M20. 1)  
     使用, 使い過ぎ及び圧迫に関連する滑液包炎(M70.-)  
     腱(靭帯)付着部症(M76-M77)
- M71. 0 滑液包の膿瘍
- M71. 1 その他の感染性滑液包炎
- M71. 2 膝窩部滑膜のうく囊>腫 [バーカー<Baker>のうく囊>腫]  
 除外:
- 破裂を伴うもの(M66. 0)
- M71. 3 その他の滑液のうく囊>腫  
     滑膜のうく囊>腫 NOS  
 除外:
- 破裂を伴う滑膜のうく囊>腫(M66. 1)
- M71. 4 滑液包石灰沈着(症)  
 除外:
- 肩の滑液包石灰沈着(症)(M75. 3)
- M71. 5 その他の滑液包炎, 他に分類されないもの  
 除外:
- 滑液包炎:  
     ・NOS(M71. 9)  
     ・肩(M75. 5)  
     ・内側側副 [ペレグリニ・スチーダ<Pellegrini-Stieda>病] (M76. 4)
- M71. 8 その他の明示された滑液包障害
- M71. 9 滑液包障害, 詳細不明  
     滑液包炎 NOS
- M72 線維芽細胞性障害  
 Fibroblastic disorders  
 [部位コードはこの章の冒頭を参照]

除外:

後腹膜線維腫症(D48. 3)

M72. 0 手掌腱膜線維腫症 [デュピュイトラン<Dupuytren>拘縮]

M72. 1 ナックルパッド

M72. 2 足底腱膜線維腫症

足底腱膜炎

M72. 4 偽肉腫性線維腫症

結節性筋膜炎

M72. 6 え<壊>死性筋膜炎

感染病原体の分類が必要な場合は追加コードを使用する。

M72. 8 その他の線維芽細胞性障害

筋膜膿瘍

除外:

筋<腱>膜炎:

・びまん性(好酸球性)(M35. 4)

・え<壊>死性(M72. 6)

・結節性(M72. 4)

腎周囲性:

・NOS(N13. 5)

・感染を伴うもの(N13. 6)

・足底(M72. 2)

M72. 9 線維芽細胞性障害, 詳細不明

筋<腱>膜炎 NOS

線維腫症 NOS

M73\* 他に分類される疾患における軟部組織障害

Soft tissue disorders in diseases classified elsewhere

[部位コードはこの章の冒頭を参照]

M73. 0\* 淋菌性滑液包炎(A54. 4†)

M73. 1\* 梅毒性滑液包炎(A52. 7†)

M73. 8\* 他に分類される疾患におけるその他の軟部組織障害

M75 肩の傷害<損傷>

Shoulder lesions

除外:



肩手症候群(M89. 0)

- M75. 0 癒着性肩関節包炎  
凍結肩  
肩関節周囲炎  
※ いわゆる五十肩
- M75. 1 回旋腱板症候群  
回旋腱板又は棘上筋の断裂(完全)(不完全), 外傷性と明示されないもの  
棘上筋症候群
- M75. 2 二頭筋腱炎
- M75. 3 肩の石灰(性)腱炎  
肩の石灰化滑液包
- M75. 4 肩のインピンジメント症候群
- M75. 5 肩の滑液包炎
- M75. 8 その他の肩の傷害<損傷>
- M75. 9 肩の傷害<損傷>, 詳細不明
- M76 下肢の腱(靭帯)付着部症, 足を除く  
Enthesopathies of lower limb, excluding foot

[部位コードはこの章の冒頭を参照]

注:滑液包炎, 関節包炎及び腱炎という用語は一見専門用語であるが, (四)肢の靭帯又は筋付着の障害に対して区別せずに使用される傾向にある;これらの大部分の病態は, その部位の病変に対する包括的用語である腱(靭帯)付着部症として総称されるものである。

除外:

使用, 過使用及び圧迫による滑液包炎(M70.-)

- M76. 0 殿筋腱炎
- M76. 1 腰筋腱炎
- M76. 2 腸骨稜棘
- M76. 3 腸脛靭帯症候群
- M76. 4 内側側副滑液包炎 [ペレグリニ・スチーダ<Pellegrini-Stieda>病]
- M76. 5 膝蓋骨腱炎
- M76. 6 アキレス腱炎  
アキレス滑液包炎
- M76. 7 腓骨腱炎

- M76. 8 下肢のその他の腱(靭帯)付着部症, 足を除く  
 脛骨前(筋)症候群  
 後脛骨腱炎
- M76. 9 下肢の腱(靭帯)付着部症, 詳細不明
- M77 その他の腱(靭帯)付着部症  
 Other enthesopathies  
 [部位コードはこの章の冒頭を参照]  
 除外:  
     滑液包炎:  
     ・NOS(M71. 9)  
     ・使用, 使い過ぎ及び圧迫による(M70.-)  
     骨棘(M25. 7)  
     脊椎の腱(靭帯)付着部症(M46. 0)
- M77. 0 内側上顆炎
- M77. 1 外側上顆炎  
     テニス肘
- M77. 2 手首の関節周囲炎
- M77. 3 踵骨棘
- M77. 4 中足骨痛症  
 除外:  
     モートン<Morton>中足骨痛(G57. 6)
- M77. 5 足のその他の腱(靭帯)付着部症
- M77. 8 その他の腱(靭帯)付着部症, 他に分類されないもの
- M77. 9 腱(靭帯)付着部症, 詳細不明  
     骨棘(腱付着部) NOS  
     関節包炎 NOS  
     関節周囲炎 NOS  
     腱炎 NOS
- M79 その他の軟部組織障害, 他に分類されないもの  
 Other soft tissue disorders, not elsewhere classified  
 [部位コードはこの章の冒頭を参照]  
 除外:  
     軟部組織痛, 心因性(F45. 4)

- M79. 0 リウマチ, 詳細不明  
除外:  
線維筋痛症(M79. 7)  
回帰性リウマチ(M12. 3)
- M79. 1 筋(肉)痛  
除外:  
筋炎 (M60.-)
- M79. 2 神経痛及び神経炎, 詳細不明  
除外:  
単ニューロパチ<シ>-(G56-G58)  
神経根炎:  
・NOS  
・腕 NOS  
・腰仙部 NOS } (M54. 1)  
坐骨神経痛(M54. 3-M54. 4)
- M79. 3 皮下脂肪組織炎, 詳細不明  
除外:  
皮下脂肪組織炎:  
・ループス(L93. 2)  
・頸部又は背部(M54. 0)  
・再発性<反復性> [ウェーバー・クリスチャン<Weber-Christian>病]  
(M35. 6)
- M79. 4 (膝蓋下)脂肪体の肥大<肥厚>
- M79. 5 軟部組織内の残留異物  
除外:  
異物肉芽腫:  
・皮膚及び皮下組織(L92. 3)  
・軟部組織(M60. 2)
- M79. 6 (四)肢痛
- M79. 7 線維筋痛症  
線維筋炎  
結合組織炎  
筋線維膜炎

- M79. 8 その他の明示された軟部組織障害  
 M79. 9 軟部組織障害, 詳細不明

骨障害及び軟骨障害 (M80—M94)

Osteopathies and chondropathies

骨の密度及び構造の障害 (M80—M85)

Disorders of bone density and structure

- M80 骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>, 病的骨折を伴うもの  
 Osteoporosis with pathological fracture  
 [部位コードはこの章の冒頭を参照]  
 包含:  
     骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>性椎骨圧潰及び楔状化  
 除外:  
     圧潰脊椎 NOS (M48. 5)  
     病的骨折 NOS (M84. 4)  
     椎骨の楔状化 NOS (M48. 5)
- M80. 0 閉経後骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>, 病的骨折を伴うもの  
 M80. 1 卵巣摘出(術)後骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>, 病的骨折を伴うもの  
 M80. 2 廃用性骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>, 病的骨折を伴うもの  
 M80. 3 術後吸収不良性骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>, 病的骨折を伴うもの  
 M80. 4 薬物誘発性骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>, 病的骨折を伴うもの  
     薬物の分類が必要な場合は, 追加外因コード (XX章)を使用する。
- M80. 5 特発性骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>, 病的骨折を伴うもの  
 M80. 8 その他の骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>, 病的骨折を伴うもの  
 M80. 9 詳細不明の骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>, 病的骨折を伴うもの  
 M81 骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>, 病的骨折を伴わないもの  
 Osteoporosis without pathological fracture  
 [部位コードはこの章の冒頭を参照]  
 除外:  
     病的骨折を伴う骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース> (M80.-)
- M81. 0 閉経後骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>  
 M81. 1 卵巣摘出(術)後骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>

- M81. 2 廃用性骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>  
除外：  
ズデック<Sudeck>(骨)萎縮(M89. 0)
- M81. 3 術後吸収不良性骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>
- M81. 4 薬物誘発性骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>  
薬物の分類が必要な場合は、追加外因コード(XX章)を使用する。
- M81. 5 特発性骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>
- M81. 6 限局性骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>  
除外：  
ズデック<Sudeck>(骨)萎縮(M89. 0)
- M81. 8 その他の骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>  
老人性骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>
- M81. 9 骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>， 詳細不明
- M82\* 他に分類される疾患における骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>  
Osteoporosis in diseases classified elsewhere  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]
- M82. 0\* 多発性骨髄腫症における骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>(C90. 0+)
- M82. 1\* 内分泌障害における骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>(E00-E34+)
- M82. 8\* 他に分類されるその他の疾患における骨粗しょう<鬆>症<オステオポロース>
- M83 成人骨軟化症  
Adult osteomalacia  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]  
除外：  
骨軟化症：  
・乳児性及び若年性(E55. 0)  
・ビタミンD抵抗性(E83. 3)  
腎性骨ジストロフィー<異栄養症>(N25. 0)  
くる病(活動性)(E55. 0)  
・続発・後遺症(E64. 3)  
・ビタミンD抵抗性(E83. 3)
- M83. 0 産じょく<褥>期骨軟化症
- M83. 1 老人性骨軟化症
- M83. 2 吸収不良による成人骨軟化症

- 成人における術後吸収不良性骨軟化症
- M83. 3 栄養失調性成人骨軟化症
- M83. 4 アルミニウム骨疾患
- M83. 5 成人におけるその他の薬物誘発性骨軟化症  
薬物の分類が必要な場合は、追加外因コード(XX章)を使用する。
- M83. 8 その他の成人骨軟化症
- M83. 9 成人骨軟化症, 詳細不明
- M84 骨の癒合障害  
Disorders of continuity of bone  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]
- M84. 0 骨折の変形癒合
- M84. 1 骨折の骨癒合不全 [偽関節]  
除外:  
骨癒合術後又は関節固定術後の偽関節(M96. 0)
- M84. 2 骨折の癒合遅延
- M84. 3 疲労骨折, 他に分類されないもの  
疲労骨折 NOS  
除外:  
椎骨の疲労骨折(M48. 4)
- M84. 4 病的骨折, 他に分類されないもの  
病的骨折 NOS  
除外:  
圧潰脊椎 NEC(M48. 5)  
骨粗しょう<鬆>症<オステオポロシス>における病的骨折(M80.-)
- M84. 8 骨のその他の癒合障害
- M84. 9 骨の癒合障害, 詳細不明
- M85 骨の密度及び構造のその他の障害  
Other disorders of bone density and structure  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]  
除外:  
骨形成不全(症)(Q78. 0)  
大理石骨病(Q78. 2)  
骨斑紋症<オステオポイキローシス>(Q78. 8)

多骨性線維性骨異形成<形成異常>(症)(Q78. 1)

M85. 0 線維性骨異形成(症)(単骨性)

除外:

顎骨の線維性骨異形成(症)(K10. 8)

M85. 1 骨格フッ素(沈着)症

M85. 2 頭蓋骨増殖症

M85. 3 硬化性骨炎

M85. 4 単発性骨のう<囊>胞<腫>

除外:

顎骨の孤立性骨のう<囊>胞(K09. 1-K09. 2)

M85. 5 動脈瘤様骨のう<囊>胞<腫>

除外:

動脈瘤様顎骨のう<囊>胞(K09. 2)

M85. 6 その他の骨のう<囊>胞<腫>

除外:

顎骨のう<囊>胞 NEC(K09. 1-K09. 2)

汎発性のう<囊>胞性線維性骨炎 [骨のフォン レックリングハウゼン<von Recklinghausen>病] (E21. 0)

M85. 8 骨の密度及び構造のその他の明示された障害

骨増殖症, 頭蓋を除く

骨硬化症, 後天性

除外:

全身性特発性骨増殖症[DISH](M48. 1)

骨硬化症:

・先天性(Q77. 4)

・骨髄線維症(D75. 8)

M85. 9 骨の密度及び構造の障害, 詳細不明

その他の骨障害(M86-M90)

Other osteopathies

除外:

処置後骨障害(M96.-)

- M86 骨 髄 炎  
Osteomyelitis  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]  
感染病原体の分類が必要な場合は、追加コード(B95－B97)を使用する。  
除外：
- 骨髄炎：
    - ・サルモネラによるもの(A01－A02)
    - ・顎(K10. 2)
    - ・椎骨(M46. 2)
- M86. 0 急性血行性骨髄炎  
M86. 1 その他の急性骨髄炎  
M86. 2 亜急性骨髄炎  
M86. 3 慢性多発性骨髄炎  
M86. 4 瘻孔を伴う慢性骨髄炎  
M86. 5 その他の慢性血行性骨髄炎  
M86. 6 その他の慢性骨髄炎  
M86. 8 その他の骨髄炎  
    ブロディー<Brodie>(骨)膿瘍
- M86. 9 骨髄炎，詳細不明  
    骨の感染症 NOS  
    骨髄炎の記載のない骨膜炎
- M87 骨え<壊>死  
Osteonecrosis  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]  
包含：
- 骨の阻血性え<壊>死
- 除外：
- 骨軟骨症<骨端症>(M91－M93)
  - 顎の骨え<壊>死(薬物誘発)(放射線誘発)(K10. 2)
- M87. 0 骨の特発性無菌<腐>性え<壊>死  
M87. 1 薬物による骨え<壊>死  
薬物の分類が必要な場合は、追加外因コード(XX章)を使用する。  
除外：



顎の骨えく壊>死(K10. 2)

- M87. 2 既往の外傷による骨えく壊>死
- M87. 3 その他の続発性骨えく壊>死
- M87. 8 その他の骨えく壊>死
- M87. 9 骨えく壊>死, 詳細不明
- M88 骨のパジエット<ページエット><Paget>病 [変形性骨炎]  
Paget disease of bone [osteitis deformans]  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]
- M88. 0 頭蓋のパジエット<ページエット><Paget>病
- M88. 8 その他の骨のパジエット<ページエット><Paget>病
- M88. 9 骨のパジエット<ページエット><Paget>病, 詳細不明
- M89 その他の骨障害  
Other disorders of bone  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]
- M89. 0 有痛性神経異栄養症  
肩手症候群  
ズデック<Sudeck>(骨)萎縮  
交感(神経)性反射性ジストロフィー
- M89. 1 骨端線成長停止
- M89. 2 骨の発育及び成長のその他の障害
- M89. 3 骨の肥厚<大>
- M89. 4 その他の肥厚<大>性骨関節症  
マリー・バンバーガー<Marie-Bamberger>病  
皮膚骨膜肥厚症
- M89. 5 骨溶解(症)
- M89. 6 急性灰白髄炎<ポリオ>後骨障害  
既往の急性灰白髄炎<ポリオ>の分類が必要な場合は, 追加コード(B91)を使用する。  
除外:  
ポリオ後症候群(G14)
- M89. 8 その他の明示された骨障害  
乳児性皮質性骨増殖症  
外傷後骨膜下骨化

- M89. 9 骨障害, 詳細不明
- M90\* 他に分類される疾患における骨障害  
Osteopathies in diseases classified elsewhere  
[部位コードはこの章の冒頭を参照]
- M90. 0\* 骨結核(A18. 0†)  
除外:  
    脊椎結核(M49. 0\*)
- M90. 1\* 他に分類されるその他の感染症における骨膜炎  
    第2期梅毒性骨膜炎(A51. 4†)
- M90. 2\* 他に分類されるその他の感染症における骨障害  
    骨髓炎:  
    ・単包条虫<エキ<ヒ>ノックス>性(B67. 2†)  
    ・淋菌性(A54. 4†)  
    ・サルモネラ(A02. 2†)  
    梅毒性骨障害又は骨軟骨障害(A50. 5†, A52. 7†)
- M90. 3\* 潜函病<減圧病>における骨え<壊>死(T70. 3†)
- M90. 4\* 異常ヘモグロビン<血色素>症による骨え<壊>死(D50—D64†)
- M90. 5\* 他に分類されるその他の疾患における骨え<壊>死
- M90. 6\* 新生物<腫瘍>性疾患における変形性骨炎(C00—D48†)  
    骨の悪性新生物<腫瘍>における変形性骨炎(C40—C41†)
- M90. 7\* 新生物<腫瘍>性疾患における骨折(C00—D48†)  
除外:  
    新生物<腫瘍>性疾患における椎骨の圧潰(M49. 5\*)
- M90. 8\* 他に分類されるその他の疾患における骨障害  
    腎性骨ジストロフィー<異栄養症>における骨障害(N25. 0†)

#### 軟骨障害(M91—M94)

#### Chondropathies

除外:

    処置後軟骨障害(M96.-)

- M91 股関節及び骨盤の若年性骨軟骨症<骨端症>  
Juvenile osteochondrosis of hip and pelvis

[部位コードはこの章の冒頭を参照]

除外:

大腿骨頭すべり症(非外傷性)(M93. 0)

- M91. 0 骨盤の若年性骨軟骨症<骨端症>  
骨軟骨症<骨端症>(若年性):  
・寛骨臼  
・腸骨稜 [ブキャナン<Buchanan>病]  
・坐骨恥骨軟骨結合 [バンネック<van Neck>病]  
・恥骨結合 [ピアソン<Pierson>病]
- M91. 1 大腿骨頭の若年性骨軟骨症<骨端症> [レッグ・ペルテス<Legg- Perthes>病]
- M91. 2 扁平股  
既往の若年性骨軟骨症<骨端症>による股関節の変形
- M91. 3 偽性股関節痛
- M91. 8 股関節及び骨盤のその他の若年性骨軟骨症<骨端症>  
先天性股関節脱臼整腹後の若年性骨軟骨症<骨端症>
- M91. 9 股関節及び骨盤の若年性骨軟骨症<骨端症>, 詳細不明
- M92 その他の若年性骨軟骨症<骨端症>  
Other juvenile osteochondrosis
- M92. 0 上腕骨の若年性骨軟骨症<骨端症>  
骨軟骨症<骨端症>(若年性):  
・上腕骨小頭 [パナー<Panner>病]  
・上腕骨骨頭 [ハース<Haas>病]
- M92. 1 橈骨及び尺骨の若年性骨軟骨症<骨端症>  
骨軟骨症<骨端症>(若年性):  
・尺骨下部 [バーンズ<Burns>病]  
・橈骨頭 [ブレイルスフォード<Brailsford>病]
- M92. 2 手の若年性骨軟骨症<骨端症>  
骨軟骨症<骨端症>(若年性):  
・月状骨 [キーンベック<Kienböck>病]  
・中手骨頭 [モークレアール<Mauclair>病]
- M92. 3 上肢のその他の若年性骨軟骨症<骨端症>
- M92. 4 膝蓋骨の若年性骨軟骨症<骨端症>

- 骨軟骨症<骨端症>(若年性):
- ・膝蓋骨一次中枢 [ケーラー<K öhler>病]
  - ・膝蓋骨二次中枢 [シンディング・ラルセン<Sinding-Larsen>病]
- M92. 5 脛骨及び腓骨の若年性骨軟骨症<骨端症>
- 骨軟骨症<骨端症>(若年性):
- ・近位端脛骨 [ブラウント<Blount>病]
  - ・脛骨組面 [オスグッド・シュラッター<Osgood-Schlatter>病]
- 内反脛骨
- M92. 6 足根骨の若年性骨軟骨症<骨端症>
- 骨軟骨症<骨端症>(若年性):
- ・踵骨 [セーバー<Sever>病]
  - ・外脛骨 [ハグランド<Haglund>病]
  - ・距骨 [ディアツ<Diaz>病]
  - ・足舟状骨 [ケーラー<K öhler>病]
- M92. 7 中足骨の若年性骨軟骨症<骨端症>
- 骨軟骨症<骨端症>(若年性):
- ・第5中足骨 [イズラン<Iselin>病]
  - ・第2足骨 [フライバーグ<Freiberg>病]
- M92. 8 その他の明示された若年性骨軟骨症<骨端症>
- 踵骨骨端症(炎)
- M92. 9 若年性骨軟骨症<骨端症>, 詳細不明
- |   |   |                   |
|---|---|-------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>骨端症, アポフィース</li> <li>骨端症, エピフィース</li> <li>骨軟骨炎</li> <li>骨軟骨症&lt;骨端症&gt;</li> </ul> | } | 部位不明, 若年性と明示されたもの |
|---|---|-------------------|
- M93 その他の骨軟骨障害
- Other osteochondropathies
- 除外:
- 脊椎骨軟骨症<骨端症>(M42.-)
- M93. 0 大腿骨頭すべり症(非外傷性)
- M93. 1 成人のキーンバック<Kienböck>病
- 成人月状骨軟化症
- M93. 2 離断性骨軟骨炎

- M93. 8 その他の明示された骨軟骨障害
- M93. 9 骨軟骨障害, 詳細不明
- |   |   |                             |
|---|---|-----------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>骨端症, アポフィシス</li> <li>骨端症, エピフィシス</li> <li>骨軟骨炎</li> <li>骨軟骨症&lt;骨端症&gt;</li> </ul> | } | 部位不明, 成人性又は若年性と明示され<br>ないもの |
|---|---|-----------------------------|
- M94 軟骨のその他の障害
- Other disorders of cartilage
- [部位コードはこの章の冒頭を参照]
- M94. 0 肋軟骨骨結合症候群 [ティーツエ<Tietze>病]
- 肋軟骨炎
- M94. 1 再発性多発軟骨炎
- M94. 2 軟骨軟化症
- 除外:
- 膝蓋軟骨軟化症(M22. 4)
- M94. 3 軟骨溶解(症)
- M94. 8 軟骨のその他の明示された障害
- M94. 9 軟骨の障害, 詳細不明

筋骨格系及び結合組織のその他の障害(M95—M99)

Other disorders of the musculoskeletal system and connective tissue

- M95 筋骨格系及び結合組織のその他の後天性変形
- Other acquired deformities of musculoskeletal system and connective tissue
- 除外:
- 後天性:
- ・(四)肢及び臓器の欠損(Z89—Z90)
  - ・(四)肢の変形(M20—M21)
- 筋骨格系の先天奇形及び変形(Q65—Q79)
- 変形性脊柱障害(M40—M43)
- 歯顎顔面(先天)異常 [不正咬合を含む] (K07.-)
- 処置後筋骨格障害(M96.-)
- M95. 0 鼻の後天性変形

除外:

鼻中隔彎曲症(J34. 2)

M95. 1 花キャベツ状耳

除外:

耳のその他の後天性変形(H61. 1)

M95. 2 頭部のその他の後天性変形

M95. 3 頸部の後天性変形

M95. 4 胸部及び肋骨の後天性変形

M95. 5 骨盤の後天性変形

除外:

既知の胎児骨盤不均衡又はその疑いのための母体ケア(O33.-)

M95. 8 筋骨格系のその他の明示された後天性変形

M95. 9 筋骨格系の後天性変形, 詳細不明

M96 処置後筋骨格障害, 他に分類されないもの

Postprocedural musculoskeletal disorders, not elsewhere classified

除外:

腸バイパスに続発する関節障害(M02. 0)

骨粗しょうく鬆>症<オステオポロシス>に関連する障害(M80—M81)

機能性挿入物及びその他の器具の存在(Z95—Z97)

M96. 0 骨癒合術後又は関節固定術後の偽関節

M96. 1 椎弓切除後症候群, 他に分類されないもの

M96. 2 放射線照射後(脊柱)後弯(症)

M96. 3 椎弓切除後(脊柱)後弯(症)

M96. 4 術後(脊柱)前弯(症)

M96. 5 放射線照射後(脊柱)側弯(症)

M96. 6 整形外科的挿入物, 関節プロステーシス又は骨プレートの使用後に続発する骨折

除外:

体内整形外科的プロステーシス, 挿入物又は移植片の合併症(T84.-)

M96. 8 その他の処置後筋骨格障害

関節プロステーシスの除去後に続発した関節不安定症

M96. 9 処置後筋骨格障害, 詳細不明

M99 生体力学的傷害<損傷>, 他に分類されないもの

Biomechanical lesions, not elsewhere classified

注：病態が他に分類できる場合には、この分類項目は使用すべきではない。

下記の傷害部位を示す補助細分類項目は、M99.-の該当する4桁細分類項目とともに任意に使用する；この章の冒頭の注意書も参照

0	頭部	後頭頸部
1	頸部	頸胸部
2	胸部	胸腰部
3	腰部	腰仙骨部
4	仙骨部	仙尾骨部又は仙腸骨部
5	骨盤部	股関節部又は陰部
6	下肢	
7	上肢	肩峰鎖骨部及び胸骨鎖骨部
8	胸郭	肋骨肋軟骨部，肋骨椎骨部，胸骨肋軟骨部
9	腹部及びその他	

- M99. 0 分節性及び身体的機能不全
- M99. 1 亜脱臼(症)(椎骨)
- M99. 2 神経管の亜脱臼性狭窄(症)
- M99. 3 神経管の骨性狭窄(症)
- M99. 4 神経管の結合組織性狭窄(症)
- M99. 5 神経管の椎間板性狭窄(症)
- M99. 6 椎間孔の骨性又は亜脱臼性狭窄(症)
- M99. 7 椎間孔の結合組織及び椎間板性狭窄(症)
- M99. 8 その他の生体力学的傷害<損傷>
- M99. 9 生体力学的傷害<損傷>，詳細不明